

# 2014～2024 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 吸入性アレルギーと腸内や口腔内細菌叢の関係

## 研究の目的

近年、腸内や口腔内の細菌叢が様々な病気とかかわっているのではないかとわれており、研究がさかんに行われています。特に、乳酸菌やビフィズス菌、酪酸産生菌といった菌が、疾患の予防や改善に役立つのではないかと注目されています。アレルギー性鼻炎も細菌叢との関連が疑われる病気の一つですが、どのように関係しているのかはいまだに不明なところが多いです。

私たちは、皆様が健診時に提出いただいた採血や便・口腔内細菌の検査、そして食事の摂取歴のアンケートから得られた情報を活用し、スギやハウスダストなどといったアレルギー性鼻炎の代表的な原因物質との関連について調査をすすめています。そして、アレルギー性鼻炎にかからないための予防法や克服する方法、新たな治療法への開発につなげられることを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 2026年 3月 31日

対象となる方： 2014～2024年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

## 利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である野村彩美責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

-----  
先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」において2014～2024年に取得された以下のデータ。）

- 個人記録票（性別、年齢、身長、体重、体組成）
- 健康調査票（既往歴、薬物服用状況、生活習慣（喫煙、飲酒、運動、睡眠））
- 血液・尿全項目（総タンパク、総コレステロール、トリグリセリド、HDLコレステロール、LDLコレステロール、HbA1c、Alb、白血球像、総IgE、イネ科マルチ、雑草マルチ、HD1、スギ）
- 食事調査(BDHQ：簡易型自記式食事歴法質問票)
- 身体組成（筋肉量、脂肪量、内臓脂肪量）
- 腸内細菌叢（リード数、比率）
- 口腔内細菌叢（リード数、比率）
- 糞便中短鎖脂肪酸
- エクオール産生能

2014～2024年に健診を受診者された方を対象として、採血におけるハウスダスト、スギ花粉などに対するアレルギー反応（抗原特異的IgE）ならびに鼻症状のアンケート結果を加味して、アレルギー性鼻炎にかかっている人とかかっていない人、また鼻炎の症状がある人とない人との間で腸内や口腔内の細菌の割合に違いがあるかを、統計という方法を使って比較します。また、細菌叢に違いがある場合、どのような細菌が影響を与えている可能性があるのかを特定します。また、食事との関係も調べることで、アレルギー予防や治療に役立てられる食材などの検討も行います。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 助教 野村 彩美 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5099 Email：orl@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス 研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205

